

「文化の日」を「明治の日」に！

2009/11/04 03:29

明治節奉祝のつどい盛大に

明治時代は国と国民に一体感、外国は敵、報国は当然が忠誠心の拠りに！

11月3日は「文化の日」という国民の祝日になっていますが、これを本来の明治天皇の誕生日を祝う「明治の日」に改めようと「明治節奉祝の集い」が三日、東京千駄ヶ谷の日本青年館で盛大に開催されました。昨年に続いて二回目の開催で、主催したのは明治節奉祝のつどい実行委員会（塚本三郎会長、日本国体学会が中心となっていると思います）です。

同会は4月29日の昭和天皇誕生日が「みどりの日」となっていたのが、平成十七年に「昭和の日」に改められたのは快挙であり、それに習って「文化の日」を本来の「明治の日」に改めようと運動を起こしている団体です。



大原康男（國学院大学教授）氏が「明治人の心を偲ぶ」をテーマに講演した

「明治節奉祝の集い」は午後二時から始まり、第一部の奉祝祝典では国歌斉唱、明治節制定の詔書奉読、教育勅語奉読、塚本三郎会長挨拶、明治節の歌合唱、聖寿万歳が参加者全員で行われました。（恥ずかしい限りですが、明治節の歌、ちゃんと歌えたのはメロディを覚えた三番だけでした。来年からは暗記でも歌えるよう勉強します）

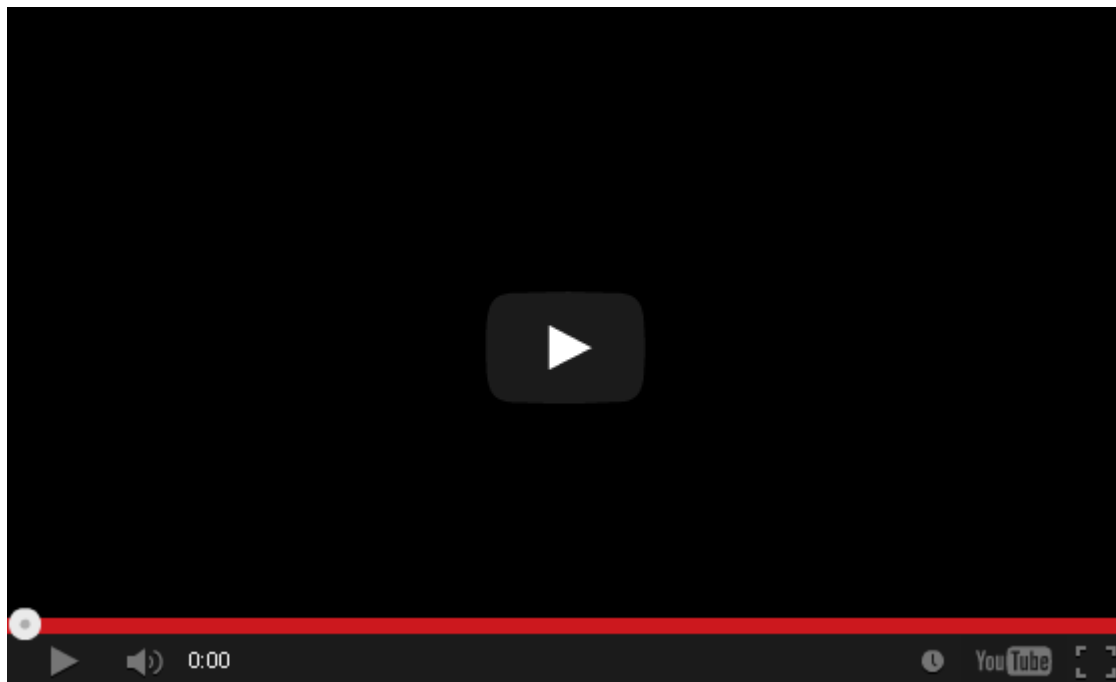
続いて第二部の記念講演は「明治人の心を偲ぶ」というタイトルで國学院大学教授の大原康男氏が90分にわたって講演しました。氏は、明治23年をターニングポイントとして、明治の時代は前半と後半に分かれるとし、日清、日露戦争を経験してようやく日本は世界の一等国として認められ、幕末に締結された不平等条約が是正されたと語りました。



挨拶する塚本三郎会長と日本青年館の会場スナップ

また当時は欧米列強国のアジア侵略が当然という時代であり、「外国は全て脅威である」という認識があったとし、「国と個人は一体」という認識が日本人の国への忠誠心の拠り所であったと述べました。従って「報国、国に報いる」のは当然として、軍人は村や地域の代表として故郷の人々が激励、共同体意識が非常に高かった、などと語っていました。

この部分は、今の日本とは真逆の非常に重要な部分だと思いますので、是非とも映像がアップされたらご覧になることをお勧めします。講演のあと、下記のような声明文を朗読、参加者全員でこれを承認して「明治節奉祝の集い」を終了しました。



声 明

十一月三日は、明治天皇のお誕生日、かつての明治節である。
明治天皇崩御のあと、昭和二年三月三日に国民の請願を受け制定された。
この日は、日本国が近代化するにあたり、わが民族が示した力強い歩みを後世に伝え、明治天皇とともに一体となり国づくりを進めた、明治の御世を追憶するための祝日である。

したがって、現行の「文化の日」などといふ曖昧な祝日ではない。

曖昧さを払拭できず、伝統と乖離した現行の多くの祝日は、昭和二十二年に制定された祝日法によつてゐる。この法律は、残念ながら占領軍の意図したもので、わが国の伝統を喪失させる目的のもとに制定された。ゆゑに「文化の日」などと曖昧不明な名称が付されている。まことに由々しき戦後の反国体的すがたとみはなければならない。

しかるに、昭和天皇の崩御ののち決定した祝日「みどりの日」が、平成十七年に「昭和の日」に改められた。

「みどり」といふ名称では、昭和天皇のお誕生日である四月二十九日をお祝いするのに、適切ではないとする多くの国民の熱烈なる請願を受け、衆参両院において、可決されたのである。まさしく君民一体の日本国体を顕現させる、快挙であつた。

この快挙に倣ふなら、「文化の日」も「明治の日」改められなければ、首尾一貫しない。

「激動の日々を経て復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来を思う」とある「昭和の日」の趣旨は、「明治の時代を追憶し、わが国の近代化における苦難と栄光に思いをいたす」といふ趣旨にもとづく「明治の日」に連動されてこそ、その意義も徹底する。

昨平成二十年は、明治維新より数へて百四十年にあつた。この年にわれらは「文化の日」を「明治の日」に改めるための活動を開始した。本年もまた、明治節をお祝いし、明治天皇のご聖徳を末永く万世に伝え、君民一体の日本国体の真のすがたを顕せるやう、渾身の力を傾注する。

右、声明する。

平成二十一年十一月三日

明治節奉祝の集い実行委員会
明治節奉祝の集い参加者一同

コメント(12)

コメントを書く場合はログインしてください。

Commented by **thinking** さん

2009/11/04 04:38

>「文化の日」という**国民の祝日**になっていますが、これを本来の明治天皇の誕生日を祝う「明治の日」に改めよう「明治節奉祝の集い」

ー本当に、その通りだと思います！

名前を変えるというレトリックによって、本来の意味を失い、アバウトな文化という意味となり、各人がそれぞれの脳で各人の勝手な「文化」という意味に埋没してしまう。本来の「明治の日」の方が各自の脳の中で具体的なイメージが描かれると思います、是こそが文化的な名称でないでしょうか。

>4月29日の昭和天皇誕生日が「みどりの日」となっていたのが、平成十七年に「昭和の日」に改められたのは快挙であり、それに習って「文化の日」を本来の「明治の日」に改めよう

ーこの事実こそが、具体的イメージが大事だという事です。明治の日、は至当だと思います。日本人は戦後、敗戦によって、アメリカナイズされたレトリックに慣らされて、レトリックの曖昧さに慣れて、本来の意味を把持する能力を忘却した様です、それにつれて本来の日本を忘却しているのだと思います。日本人が日本人を取り戻す為には、身近な所から始めるのが肝要かと存じる次第です。

Commented by **花うさぎ** さん

2009/11/04 08:44

To thinkingさん おはようございます。

>各人がそれぞれの脳で各人の勝手な「文化」という意味に埋没してしまう。

ご指摘の通り、いまでは明治天皇の誕生日だったことを知る人は少なくなっているのではないのでしょうか。

>日本人が日本人を取り戻す為には、身近な所から始めるのが肝要かと存じる次第です。

私もそう思います。それと無理矢理連休にして成人の日を一月の第二日曜などと動かす愚は止めて頂きたいと思います。

Commented by **tropicasso** さん

2009/11/04 10:44

花うさぎ様

お早うございます。

いやー、私事で恐縮ですが、昨日は私の誕生日でもありました。もう若くないので歳を取るの正直嬉しくはないですね。

子供の頃、祖母が11月3日のことを「明治節」とも言っていて、子供心に何？と思っていました。その後、明治天皇のご誕生日と知って、何か誇らしい気がし、嬉しく思いました。

「明治の日」が復活するのは大いに結構ですが、この際矢張り「明治節」と格調高く命名すべきです。さもないと、日本人の国語力とか歴史観の退化に拍車がかかります。無知な子供達に、そういう機会を捉えて説明するのが大人の役割ではないでしょうか？

PS)昭和の日の同様が宜しいかと。

Commented by **花うさぎ** さん

2009/11/04 11:09

To tropicassoさん こんにちは。

>昨日は私の誕生日でもありました。

それはおめでとうございます。健康に留意され、これからも日本の為に頑張って下さい。

>明治天皇のご誕生日と知って、何か誇らしい気がし、嬉しく思いました。

2009/11/04 14:04

判りますねえ～(^ ^)。

>無知な子供達に、そういう機会を捉えて説明するのが大人の役割ではないでしょうか？

おお～、私も「明治節」に賛成です。



Commented by **usaginomimi** さん

へーえ。明治の日、明治節、ですか。いいですねえ。

私は恥ずかしながら、文化の日が明治天皇の誕生日だったことを知らなかった一人です。

文化の日前後に地域なり学校の文化祭に参加すればこの休日の趣旨はクリアしたと勘違いしておりました。

明治の日には、明治天皇の時代のことを皆で勉強しあう、今の日本に至る道筋を振り返り、国民全体で作りあげてきた国家への思いを共有する。

とても素敵です。大賛成です。



Commented by **tropicasso** さん

To 花うさぎさん

>それはおめでとうございます。健康に留意され、これからも日本の為に頑張ってください。

=> ご丁寧なる祝辞を頂戴し、大変嬉しく思います。ありがとうございます。

さて、一寸視点は変わりますが、鳩山政権が東アジア共同体や日米特亜の等距離外交を志向している一方、アジア重視を盛んに煽っていますね。

少なくとも私がいるイスラム最大国家は、外国投資誘致を叫んでいますが、本音は尊国攘夷です。できることなら、自分達民族資本で開発、外貨獲得したいのですから、鳩山政権の言う「日本はアジアと仲良くとか、取り込んで」思想はアジアでは歓迎されないのが本音ですよ。強かな中国は日本の先回りをしていますよ。

昔は軍隊でしたが、今はお金での席捲です。外国資本が当地の安い資源に付加価値付けて、利益を本国に送金する訳です。人は死にませんが、正論を言えば、進出国を食い物にする構図の実態は戦争行為と本質は何も変わりませんね。勝手な思い込みをする鳩山政権の危うさはここにもあります。

アメリカ追従＝悪、特亜＝謝罪・懺悔・賠償・友好、アジア諸国＝友好・相互経済協力なんて単純なものではありません。我国周辺安全保障が手放しでない以上、日米安保を基軸に、場合に依っては、日米核共有の議論をしていてから、東アジア、ASEANとのお付き合いを語る事が重要でしょう。

何か特亜に謝りたくてしょうがない鳩山内閣には反吐がでます。



Commented by **manyou** さん

いつも拝見させていただいております。

花うさぎ様の行動力には、尊敬しております。また、いつも詳細な報告を有難うございます。

恥ずかしいのですが、「文化の日」が、明治天皇のご生誕日とは、知りませんでした…。誰からも教わったことがなかった気がします。

さて、外国人参政権について、ほっとしたのも束の間、怪しい動きがあるようなので、ぜひ、見ていただきたくてコメントさせて頂きました。

私も詳しく調査してみようと思っておりますが、これは、かなりやばいのではないかと思います。

全面的徹底改造計画その壱(gooブログ)の国民の主権を侵害する「外国人住民基本法」法案というタイトルでブログが書かれています。

2009/11/04 19:52

URLを載せていただきます。
http://blog.goo.ne.jp/adlum99v3t

2009/11/04 20:16



Commented by **花うさぎさん**
To usaginomimiさん こんにちは。

2009/11/04 20:25

>とても素敵です。大賛成です。

いいですよね。「明治節って何？」と子どもに聞かれたらその由来を教えてあげる、その事によって皇室への親しみが増す、なんてワクワクします。

ちなみに戦前は天皇陛下の誕生日は「天長節」と呼んだようです。



Commented by **花うさぎさん**
To tropicassoさん

>何か特垂に謝りたくてしょうがない鳩山内閣には反吐がでます。

私も本当に「吐き気」がします。

本日、日帰りで京都を往復したのですが、新幹線車中で先日購入した「シナ人とは何かー内田良平の支那観を読む」を読みました。面白くて一気に読破してしまいました。

この中に、「[中国](#)問題の実態の半分は日本人の中国観という日本の国内問題だ」という一文があります。鳩山首相は是非この本を購入して精読せよ！と云いたいですね。



Commented by **花うさぎさん**
To manyouさん こんにちは。

2009/11/04 20:33

>誰からも教わったことがなかった気がします。

いえいえ、それが普通だと思います。教育で教えないのですから。

>私も詳しく調査してみようと思っていますが、これは、かなりやばいのではないかと思います。

情報ありがとうございます。私も数日前に他のブログのコメント欄でしり、既に「博士の独り言」さんが取り上げましたね。

反日法案をまとめて一気に、という文字通りの日本破壊の決定版のような印象です。私も勉強して取り上げたいと思います(--)



Commented by **tropicassoさん**
To 花うさぎさん

2009/11/04 20:52

>この中に、「[中国](#)問題の実態の半分は日本人の中国観という日本の国内問題だ」という一文があります。鳩山首相は是非この本を購入して精読せよ！と云いたいですね。

=> 日本人の中国観が問題の半分というのは当たっていますね。江沢民が日本を仮想敵にせず、[周恩来](#)の様な寛容があれば、心根優しい日本人だし、もともと[中国](#)文化が大好きなので、国民の草の根レベルで友好が深まっていたことでしょう。

しかし、現実には日中関係を政治的に利用しようとした日本人を中心とした反日勢力(在日、同和、僻み根性の集団)が分断を図ったということではないでしょうか？

こういう偏見と政治的悪意に満ちた実態を日本国民が見抜き、悪いのは[中国共産党](#)、在日の侮日派、日本人の反日家という認識に至れば、少しは正しい軌道に戻れるのかなとも思います。

矢張り、日本人は社会・共産主義や反日教育から覚醒しないとダメですね。



Commented by [花うさぎさん](#)
To [tropicassoさん](#)

2009/11/04 21:03

>矢張り、日本人は社会・共産主義や反日教育から覚醒しないとダメですね。

御意！。

日本人は「[文化大革命](#)」や「[天安門事件](#)」の惨劇を忘れたのか？と問いたいです。共産主義の恐ろしさが判らない人が増えたのでしょうか？。